

(参考) 社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年4月8日

計画の名称	吹田市社会資本総合整備計画 (吹田市地域住宅計画)									
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)			交付対象	吹田市					
計画の目標	『多様なニーズに対応した総合的な住宅政策の展開により、魅力的な住まい・まちづくりを推進する。』 ・住まいの安心・安全の促進 ・快適なマンション居住の推進 ・住宅困窮者等の安定居住の確保 ・ライフステージに応じた定住促進 ・市民による住まいとまちづくりの推進									
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の居住性が向上した住宅の割合 (地域住宅計画に基づく事業) ・市営住宅の安心・安全性が向上した住宅の割合 (地域住宅計画に基づく事業) 									
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値		備考	
							当初現況値	最終目標値		
							(H23当初)	(H27末)		
① 屋上を断熱化された市営住宅の割合							40%	57%		
② 耐震安全性を確認または、確保した市営住宅の割合							57%	71%		
全体事業費	合計 (A+B+C)	347百万円	A	300百万円	B	0百万円	C	47百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	13.5%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
吹田市都市計画部において実施。	平成28年4月
	公表の方法
	吹田市のホームページにおいて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
A-1	住宅	一般	吹田市	直接	吹田市	地域住宅計画に基づく事業 (公営住宅等整備事業)	岸部中住宅建替工事	吹田市						24	
A-2	住宅	一般	吹田市	直接	吹田市	地域住宅計画に基づく事業 (公的賃貸住宅家賃低廉化事業)	岸部中住宅32戸	吹田市						30	
A-3	住宅	一般	吹田市	直接	吹田市	地域住宅計画に基づく事業 (公営住宅等ストック総合改善事業)	千里山東・豊津、長寿命化計画	吹田市						243	
A-4	住宅	一般	吹田市	直接	吹田市	地域住宅計画に基づく事業 (住宅地区改良事業等 (更新住宅整備))	岸部中住宅建替工事	吹田市						2	
A-5	住宅	一般	吹田市	直接	吹田市	地域住宅計画に基づく事業 (民間住宅政策事業) (提案)	分譲マンション管理支援	吹田市						1	
合計											300				
B 関連社会資本整備事業 (該当なし)															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
合計															

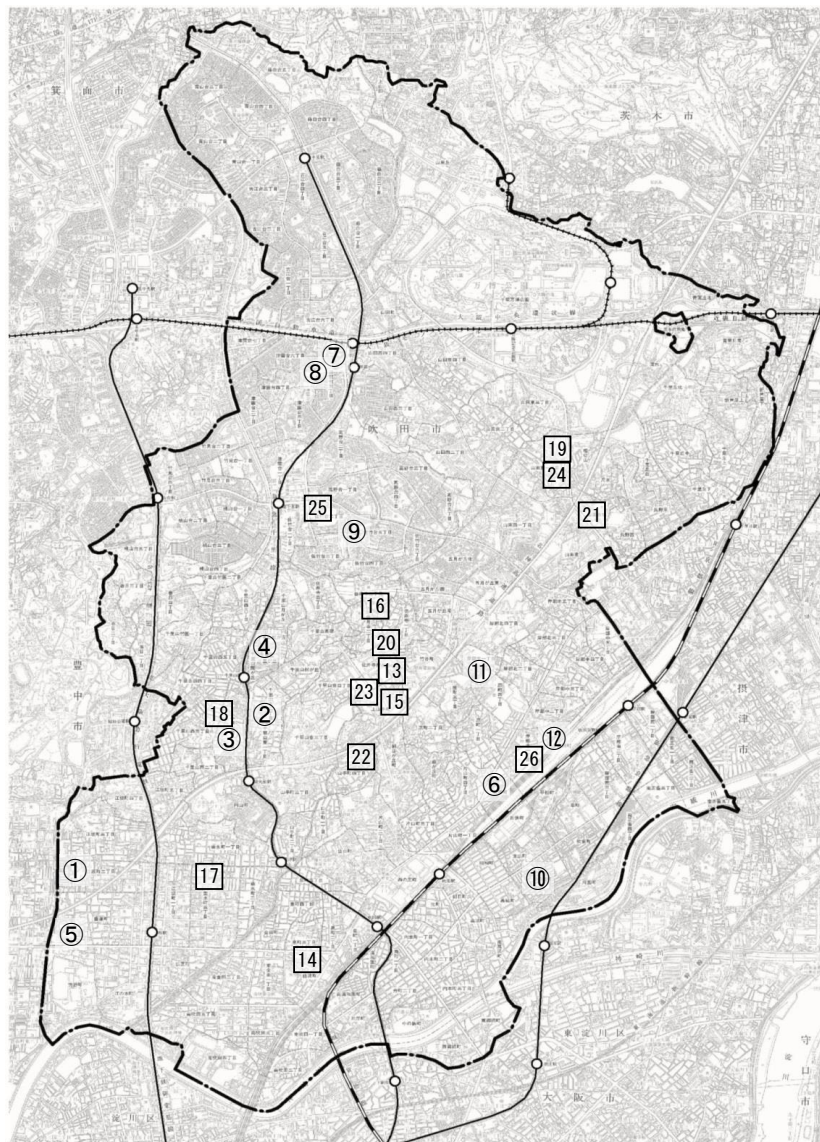
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
C-1	住宅	一般	吹田市	直接	吹田市	公営住宅等整備事業に関連する事業	(仮称)新佐竹台住宅・既存借上	吹田市						30	
C-2	住宅	一般	吹田市	直接	吹田市	住宅地区改良事業等に関連する事業	岸部中住宅建替工事	吹田市						1	
C-3	住宅	一般	吹田市	直接	吹田市	住宅政策基礎調査	住宅マスタープラン策定	吹田市						7	
C-4	住宅	一般	吹田市	直接	吹田市	防災・防犯対策事業	防災ハンドブック・安心安全マップ他	吹田市						1	
C-5	住宅	一般	吹田市	直接	吹田市	障がい者グループホーム供給促進事業	グループホームの設置・運営支援	吹田市						8	
合計													47		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	
C-1	老朽化した市営住宅の建替事業推進のための必要な事業等を行う。借上公営住宅の供給のための必要な事業等を行う。														
C-2	老朽化した市営住宅の建替事業推進のための必要な事業等を行う。														
C-3	市域内の住宅の現状を把握し、本市住宅政策の総合的で長期的な基本方針(住宅マスタープラン)を定める。														
C-4	基幹事業である市営住宅の耐震性の確保と民間建築物等の安全性の向上に加え、住み手である市民に対し、正確でわかりやすい情報を提供することにより、災害・犯罪に対する備えと、地域の安全力の向上を図り、二次的な被害の低減を目指す。														
C-5	住宅マスタープランに基づき、多様な住宅供給のひとつとして、民間住宅を活用したグループホームの供給を促進し、障がい者が住みなれた地域で自立した生活を送れる住環境の整備を図る。														

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況										
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況				<ul style="list-style-type: none"> 市営住宅の屋上断熱化に伴う改善事業により、市営住宅の居住性が向上。 市営住宅の耐震改修工事に伴う改善事業により、市営住宅の安全性が向上。 						
II 定量的指標の達成状況		指標① (市営住宅の居住性が向上した住宅の割合)	最終目標値	57%	目標値と実績値に差が出た要因	<ul style="list-style-type: none"> 計画策定当初の目標値(71%)との差は、他の優先すべき事業を進めたため。 計画策定当初の目標値(99%)との差は、建替事業が遅延したため。 				
			最終実績値	57%						
		指標② (市営住宅の安心・安全性が向上した住宅の割合)	最終目標値	71%						
			最終実績値	71%						
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況				<ul style="list-style-type: none"> 公営住宅等整備事業に関連する事業 住宅市場に流通している民間賃貸住宅を一定期間借り上げて既存借上型市営住宅として活用することにより、必要な時期及び地域において、ニーズに合った市営住宅の供給が可能となり、あわせて、民間賃貸住宅の空家等対策にも効果があった。 						
3. 特記事項(今後の方針等)										
<ul style="list-style-type: none"> 吹田市公営住宅等長寿命化計画に基づき、各住棟の維持管理を行うとともに市営住宅の居住性の向上、安心・安全性の向上を目指し、引き続き目標達成に向け最優先で取り組む。 吹田市住宅マスタープランに基づく施策の重点的な課題に対応した取り組みを進める。 										

(参考様式3)

(参考図面) 吹田市社会資本総合整備計画 (吹田市地域住宅計画)

計画の名称	吹田市社会資本総合整備計画 (吹田市地域住宅計画)		
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)	交付対象	吹田市



吹田市営住宅位置図

<市建設型>

- ①江坂住宅
- ②千里山東住宅
- ③千里山西住宅
- ④千里山住宅
- ⑤豊津住宅
- ⑥天道住宅
- ⑦津雲台第1住宅
- ⑧津雲台第2住宅
- ⑨佐竹台住宅
- ⑩日の出住宅
- ⑪岸部北住宅
- ⑫岸部中住宅

<借上型>

- 13_佐井寺南が丘住宅
- 14_穂波町住宅
- 15_上山手住宅
- 16_佐井寺3丁目住宅
- 17_垂水町3丁目住宅
- 18_千里山西1丁目住宅
- 19_第5清涼マンション住宅
- 20_グリーンハイム千里南が丘住宅
- 21_エクセル千里三番館住宅
- 22_グリーンハイム千里Ⅱ住宅
- 23_オークヴィラ上山手住宅
- 24_千里ピュアライフ住宅

<建替>

- 25_(仮称)新佐竹台住宅
- 26_(仮称)岸部中住宅